

金剛自動車株式会社のバス事業廃止を受けて（村長の考え）

令和5年9月8日付で千早赤阪村に対しまして金剛自動車株式会社より、令和5年12月20日をもって路線バス事業を廃止する旨の通知を受けました。

これまでの報道を受け、私の考えをお伝えさせていただきます。

金剛自動車(株)は、令和5年12月20日をもって路線バス事業を廃止することを過日発表しました。当該バスは、富田林駅と本村とを結ぶ唯一の公共交通機関であり、通勤・通学をはじめ日常生活に欠かすことのできない村民の皆さまの移動手段です。

私も学生時代には当該バスで通学をしていましたので、その必要性は十分に理解しております。当該バスの廃止は、本村で暮らす皆さまにとっては死活問題です。

持続可能な千早赤阪村であるためにも、喫緊の最大の課題として代替交通の確保に向け、村職員が一丸となり、沿線市町や関係機関と緊密に連携を図りこの問題に鋭意取り組んでまいります。

村民の皆さまにはご心痛のことと存じますが、一日でも早く安心いただけるよう努めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。